



小松SSHだより

石川県立小松高等学校

第2号 H22.5.31
編集 : SSH推進委員会
発行責任者 : 早川弘志

★★★★★ 科学的探究力、人間力、自己表現力、国際感覚の育成をめざす ★★★★★

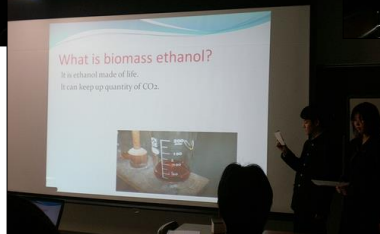
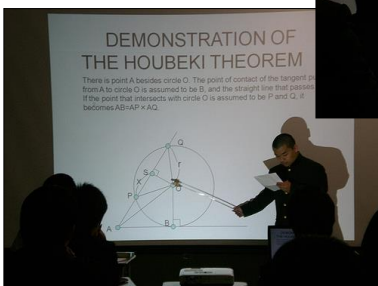
スーパーグローバル校内発表会

日時 : 5月10日(月) 7限目、 5月14日(金) 6限目
場所 : 本校多目的講義室
対象生徒 : 3年理数科40名

スーパーグローバルは、1年次のスーパーときめきサイエンス、2年次のスーパーチャレンジのまとめとして3年次に開講されている学校設定科目です。授業では、2年次に行った課題研究の日本語の発表原稿の見直しから始め、続いて英語の発表原稿の作成、さらにプレゼンテーションの練習を行いました。そして2時間にわたって発表会を行い、すべての班が研究成果を英語で発表しました。いずれの発表もパワーポイントを使って、わかりやすい発表を心がけていました。また、発表後の質疑応答も活発に行われました。採点は「制限時間を守ったか」「発言マナー」「発表の仕方の工夫」「英語の分かりやすさ」などの項目で行われました。今年は審査員に2人のALT(外国語指導助手)も加わってより充実したものとなりました。

< 発表題目 >

- Nuts Ethanol —quantitative analysis—
- Statistics and Probability
- Problem of Babylon
- From Fossil
- TREFOIL KNOT Second Season !!
- Challenge the Problem of the “Wazan”
- The X-gyro
- Japanese White Radish
- Message from Water
- Complete Directed Graph and the Boss Point
- Let's Make Rainbow Roses



「ダイコン多様性研究」に関するコンソーシアム

国際学会での発表に向けて準備中！

6月7日（月）、8日（火）に横浜で開催される国際学会「21st International Conference on Arabidopsis Research」で、ダイコン多様性研究コンソーシアムの幹事校（鹿児島県立錦江湾高等学校）が主催する研究会に連携校（石川県立小松高等学校、長野県立諏訪清陵高等学校、愛媛県立松山南高等学校）が参加して、生徒発表を行うことになりました。本校からは生物部3年女子2名が参加し、発表します。タイトルは「Relationship of Plant growth containing germination and light condition on Japanese radish seedling」です。

5月6日（木）、7日（金）には渡辺先生（東北大学教授）に本校までお越しいただき、本校生物部および諏訪清陵高校生物部の発表要旨作成とポスター作成の指導をしていただきました。国際学会ということもあり、公用語が英語です。すべて英語で作成し、英語で発表を行います。結果としては、生徒が作成した文章を渡辺先生が科学英語に訳してくださる形で研究会は終了しました。

生物部では、現在、発表にかかわる英文要旨や英語ポスターの作成に取り組んでいます。

●スーパーチャレンジ(課題研究)報告●

スーパーチャレンジ(課題研究)は毎週水曜日6限目に行われています。研究テーマごとに担当の先生の指導のもと、順調に調査や実験がすすめられています。

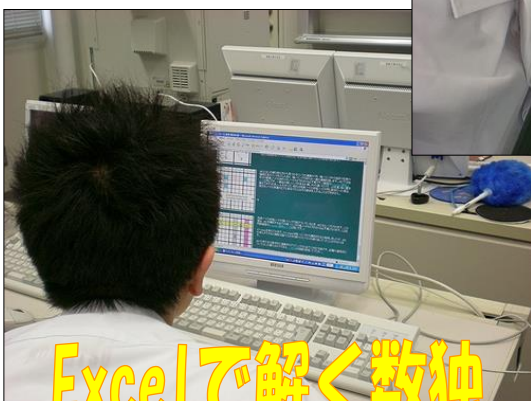
代数学



葉脈にメッキしよう



油の酸化



Excelで解く数独



レインボーローズに迫る